

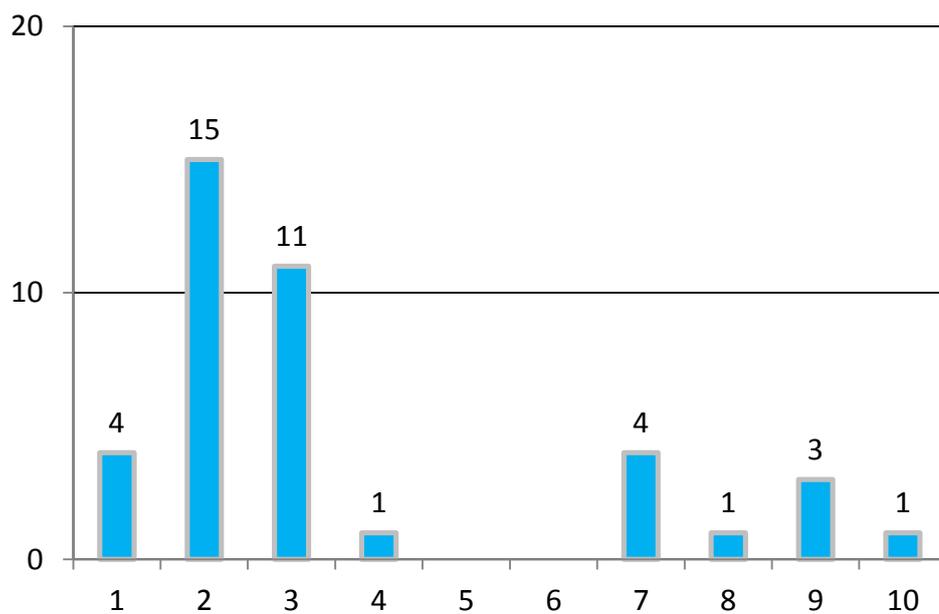
H25年度 Advanced COSA (2) 記述式アンケート/グラフ

[1] 回答者数

MC1	32
MC2	2
DC1	2
DC2	2
DC3	1
PD	0
その他/教員など	0
計	39

[2] あなたの所属を教えてください。

- 1.理学院/理学研究院 2.生命科学院/先端生命科学研究院 3.農学院/農学研究院 4.工学院/工学研究院
5.環境科学院/地球環境科学研究院 6.情報科学研究科 7.総合化学院 8.水産科学院/水産科学研究院
9.医学/歯学/獣医学/薬学/保健科学 10.その他



H25年度 Advanced COSA (2) 記述式アンケート/自由記入欄

[2]Advanced COSA(2)で参考になった事や、印象に残った事などをご記入ください。	
1	化粧品業界の話が聞けて良かったです。
2	佐久間様の「長い目で見る」という考え、悩み過ぎない、というお話は大変興味深く、自分の今後の後押しになりました。
3	それぞれの企業の方々にそれぞれ色や個性があると感じました。自分にマッチする企業を見つける一助になったと思います。
4	佐久間さんのお話の中で、B to Cメーカーさんで働くことのやりがいを直接うかがえたことが大きかったです。また、モノづくりの現場をリアルに知れたので、自分の働く姿を想像しやすくなりました。
5	研究者に対しても、一般の採用と同様に“人”としてどうか、集団内で協力して働けるか等がとても重要であるということ。
6	カネカさんのお話で、未来を見据えた開発研究が具体的な所まで行っていることを知って、とても感動しました。
7	専門分野ではない知識が必要であること、未来を予測する力をつけなければいけない。
8	フィールド系のお話を聞く機会がこれまでなかったので、山根先生のお話は新鮮でした。若手研究者へのメッセージは、とても印象に残りました。学生時代は残り少ないですが、将来のために色々学びたいと思います。また、佐久間先生の就職活動の話は勉強になりました。
9	企業における研究の面白さ、難しさが分かった。企業での研究の仕方や特に博士に求めるものが、どの会社でも根本的なものは同じであると思った。
10	企業での研究開発がどのようなものなのか、具体的にイメージできた。又、興味のなかった分野の講師のお話を聞いて、業務内容よりも、それぞれの経験から思う事をお話しくださった事が非常に勉強になった。
11	今自分が研究している分野と関係のなさそうな企業に行っても、なんとかなるということをどの人たちも言っていたのが印象的でした。
12	各講師の先生の体験談、幅広い分野のお話を聞く事ができて興味深かったです。
13	年齢の近い先輩のお話を聞く事ができ、就活の参考になりました。
14	各企業の方の研究に対する考え方、企業における研究とは何かということなどを並べて聞く事ができ、考え方の違い、共通点などを感じることができた。
15	自分とは縁がないと思っていた業種のお話を聞く事ができて良かったです。化粧品会社で動物実験は今ほとんど行われていないという話が印象的でした。
16	研究職として働いている方の一日のスケジュールが分かって良かった。
17	今日はどの講師の方も自分の専門分野以外にも活躍するチャンスはあるということをおっしゃっていた気がしました。変にこだわらずにいろいろな分野へ目を向け、視野を広く持つことが大切なんだということが印象に残りました。
18	化粧品開発における安全性評価のジレンマ。
19	研究開発の面白さ、醍醐味。
20	修士卒の学生のレベルが低い、という指摘。
21	佐久間先生の就活の際の「視点を変える」話が参考になった。
22	それぞれの会社の事業内容やキャリアパスについて知ることができ、大変参考になった。進路選択に役立てたいと思う。
23	ベテランの社員の方と若手の研究員の方と2種類のお話を聞く事ができて良かった。
24	今までは研究職は選ばれた人がするもので、自分は能力不足だと思っていたため、研究職の就職は考えていなかった。特に研究職で働く女性を見て、お話を聞いた事で再び研究職を考えたいと思うようになりました。
25	周囲の先輩方はメーカー就職が多いので、フィールド系の応用地質さんのお話を聞いた事が良かった。
26	コーセーの佐久間さんのように若手の女性研究職の方の貴重なお話を聞け、興味深かった。実際に開発した商品のエピソードを話して頂け、参考になった。
27	研究者の心構えと哲学。
28	日本電産や応用地質など一見自分の専門とは関係ないと思っていた企業でも、捉え方、考え方次第で自分の学んできたことを展開できるという事を特に感じました。

29	前回より博士の学生に対する企業のマイナス面の印象が多かった気がした。
30	初めてフィールド系のお話を伺って、世界が広がった。
31	佐久間さんの、自分と企業のベクトルがあっているかというお話が興味深かったです。
32	福永さんの知識の広さに驚きました。
33	今まで大学に残って教員となることしか考えていなかったのですが、企業の方のお話は積極的には聞いてこなかった。大学教員志望は変わらないが、企業の研究所の考え方、大学との関わり方等を考える良い機会になった。もし真っすぐアカデミアに残ることになった場合、こういった場で今色々話を聞ける機会は非常に貴重なので、役立てていきたい。
34	様々な分野の企業の話聞き、今までの自分が想像していたよりも1つの企業が異なる分野にまたがって事業展開していると知り、改めて企業を知る良い機会だと思いました。
35	開発部の方の話聞ける初めての機会だった。
36	上田先生の、「自分の報告書は自分の作品だ」という言葉に感銘を受けました。
37	今の自分の研究テーマとは一見関係なさそうでも、よく考えるとどこかでつながっていたり、将来つながることがあるかもしれないのだと言っていたことが印象に残った。
38	セミナーで今までのバックグラウンドを聞けるのが面白い。これからのキャリアを考える上で、多様な行動、決断は勉強になります。
39	今回のAdvanced COSAでは、地球科学系の企業の方の講演を聞く事ができたのが良かった。あまり扱われない分野であったので、今回学んだことをどのように活かして、どのような業務を行っているのかの説明が非常に参考になった。
40	4人の方の分野が異なる事も関係していると思いますが、皆さん異なるポリシーや考え方で働かれているのだと感じました。
41	同じ大学出身の企業の方からお話を聞く事ができて、とても勉強になりました。また、質疑応答の時間も長くとってくださり、とても良かったと思います。
42	最後に講演されたコーセーの佐久間さんの“視点を変える”という話が印象的だった。採用活動は企業にとっても大きな買い物なのだと思います。就活に対する意識が変わった。
43	カネカの上田さんが、努力やあきらめない事について熱く語ってくださったのが印象的でした。
44	応用地質さんが言った、「囚われ、呪い、掟を背負った人として企業に来てほしい」という言葉が印象に残った。「囚われ、呪い」というのは、挫折や怠惰などの失敗の経験を多く持った人のことであり、失敗のない人よりも貴重な存在であるという意味であり、その言葉に思わず納得してしまった。

[3]今後Advanced COSAで講演してほしい講師の分野（企業/業種）を教えてください。	
1	香料会社（長谷川香料、高砂香料など）
2	公的に近い研究機関（産総研、理研など）
3	総合化学メーカー
4	公務員（省庁）
5	旭硝子など、トップシェアを持つメーカー
6	製薬メーカー（大手、ジェネリック）
7	化成品メーカー
8	日用品メーカー
9	研究以外の技術職（特に生産管理）←研究は、大学+αの部分も多いのですが、他の仕事については想像が難しいので。
10	都道府県や国立等の研究所で働いている講師の方
11	B to B企業（食品）
12	種苗業種
13	エレクトロニクス系（日立、SONYなど）
14	金融（メガバンクなど）
15	自分で起業した社長さんのお話を聞いてみたいです。業種はできればバイオ系が良いです。
16	重工業、IT、商社
17	医薬品に関する企業。化学系に関するものは多いですが、生物系研究職のお話をもっと聞いてみたいです。こういったセミナーは医療系に関してあまりやってくれなくて悲しいです…。
18	B to Cの企業さんのお話をもっと聞いてみたいです。
19	数学出身者の講演を聞きたいです。
20	製薬企業、食品。大手だけでなく、中小企業の話も聞ければ面白いと思います。
21	飲料メーカー
22	マーケティングに関係している方
23	メーカーだけでなく、コンサルタント系の企業の方の話は新鮮で、このような道もあるんだなと新たな可能性を感じることができたので、今後もメーカーに加えてコンサルタント系の分野の講師の方も呼んでいただけるとありがたいです。また、化粧品メーカーのお話もあり興味深かったので、また聞きたいと思います。
24	コンサルティング部門の方（特に理系修士卒を積極的に採用している企業の方）
25	研究職以外で活躍されている大学院卒の方のお話をもっと聞きたい。
26	食品、製造
27	全く異業種の文系職種。商社や営業職。国家公務員。
28	リクルートなどのベンチャー企業
29	顧客として接することの少ないB to Bの企業や、今回の応用地質さんのようなフィールド系の企業のお話を聞いてみたい。
30	メーカー（化学、IT）
31	企業から大学の教員になった方→企業と大学について双方向からの視点を持ってほしい。
32	医療製品の製造会社
33	化粧品、食品、マスコミ
34	メーカー、特に中小企業
35	大学の付属センター等の教員の話も聞いてみたい（需要はないかもしれませんが…）
36	製薬、食品、もっとニッチな分野の講演を聞いてみたいです。
37	農業、育種
38	カゴメ
39	今回のカネカさんのようにライフサイエンスの部門を扱っている企業
40	異なる分野の方を複数名呼ぶ今のスタイルで続けてほしい。

41	生命分野の企業が多く感じるので、今回のように地質系や物質系、環境系の企業の話を知りたい。
42	分野というか、一度企業に勤めてその後独立して会社を立ち上げた企業の社長のお話を聞きたい。
43	ベンチャー企業。最近ではベンチャーの人気が高まっていると聞いています。
44	日本ペイント
45	Softbank
46	理化学研究所
47	旭化成
48	和光純薬
49	山崎パン
50	パナソニック
51	池田理科
52	産経新聞社
53	マイクロソフト
54	島津製作所

[4]Advanced COSA(2)についてのご感想・ご要望などをご記入ください。	
1	いつもすごく勉強になります！懇親会も楽しくて有意義です！ありがとうございました。
2	個人的期待としては、種々のセミナーを土日で開催してくれたらありがたいです。ただ、参加者を考えると難しいですね。 週末の開催は講師の先生方のご都合も考えると難しいと思います。
3	もしも開催回数が増えたなら嬉しいです。 一回の講演に4人の先生を探してお呼びするだけでも結構大変です。予算もありますし、スタッフのことを考えるとこれが限界かと思えます。
4	毎回必ず質問をしていたら、質問することに緊張しなくなっただけでなく、質問の思い付きがよくなりました。社会人の方と話すことにも緊張しなくなりました。そして何より自分の生き方、未来像を具体的に考えられるようになりました。
5	とても興味深いお話がたくさん聞いて、本当に楽しかったです。
6	年に2回では足りない。もっと話を聞きたい。
7	毎月曜・火曜日なので参加しにくいです。できれば、第1回目は月・火、2回目は木・金などにしてほしいです。 今年は会場の都合でたまたま月・火でしたが、分散や木・金も考えます。
8	半分を若手クラス、半分を所長クラスにして欲しい。1人のみ若手クラスだと、ちょっと寂しい気もしました。歳の若い、近い先輩は、企業経験がまだ浅く、企業のカラーとか本質にまだ染まっていない部分が多くあります。ベテランならではの経験と企業風土の語りはある程度の経験者である必要があると思います。ここは就活の経験談を議論する場ではありませんのでご理解を。
9	講演で使われたスライドをダウンロードできるようにしていただくと、メモが間に合わなかった所を見直せてありがたいです。(特に「若手研究者に伝えたいこと」のスライド)と思いましたが、「まとめ」のお話で難しいことを理解しました。 今回は講師からもレジュメをいただけませんでした。企業のポリシーも関連する問題なので、こちらでどうしようもない部分もあることをご理解ください。
10	とても勉強になりました。文系就職をメインに考えていましたが、研究職について具体的なイメージを持つことができ、興味を持ちました。
11	難しいところではありますが、ガイダンスとまとめは簡潔でも問題ないと思います。(一度既に受講していたため)
12	貴重な時間をありがとうございました。
13	詳しい話を聞ける機会としてとても良かったです。自分が思っている分野と違う分野でも活かせることは沢山あるんだと改めて実感しました。
14	これから就職活動を開始するにあたって、とても参考になるお話を聞く事ができました。世代の近い方の話をもっと少し多く聞いてみたいです。レポート課題を1回目と違うものにしてほしいです。 レポート課題はそうですね。次回の改善課題とします。
15	前回の7月の時は、クリッカーを使う機会が最初と最後しかなかったけれど、今回は最後のコーサーの方の講演の中でクリッカーを使ったので、今後も講演の中で活用していくと面白いのではないかなと思います。
16	2日目にも懇親会を開いて頂けると嬉しいです。(今回は他の就活セミナーがあり、参加する事ができなかったため) 講師の先生方は最前線で活躍されている方々をお呼びしています。前日の夕刻から拘束することだけでも大変なのが社会の現実です。ご理解のほどを。
17	年齢の近い方の話の方が実感を持って聞く事ができるので、若手研究者の講演を増やしてほしい。
18	企業の方のお話をじっくりと聞く事ができ、大変貴重な機会だとは思いますが、講師のお話が2時間は少し長い気がする。その分、冗長になったりポイントをつかみづらくなってしまふ。もう少しコンパクトな方がポイントを理解しやすいかもしれない。 確かにご指摘の点は理解します。これが単位認定講義でなければ自由度が増えますが、単位を出さず、という点も重要で、それには時間的な制約も出てくるのです。ご理解を。
19	就職先の決まったMC2こそ受講すべきだと感じた。働くという意識を持ちながら受講するととても興味深かった。
20	自分の業界研究や企業研究では、名前を知っている企業やB to Cの企業に偏りがちなので、B to B、またフィールド系など様々な企業の方のお話を聞いて、今後の就職活動に役立てたいと思った。
21	今回は講師の方の人生観や哲学に関するお話が面白かった。
22	企業に関して、キャリアパスだけでなく、研究長などのクラスの方がどのように考えているのか、上司からの目線も聞いて大変勉強になりました。

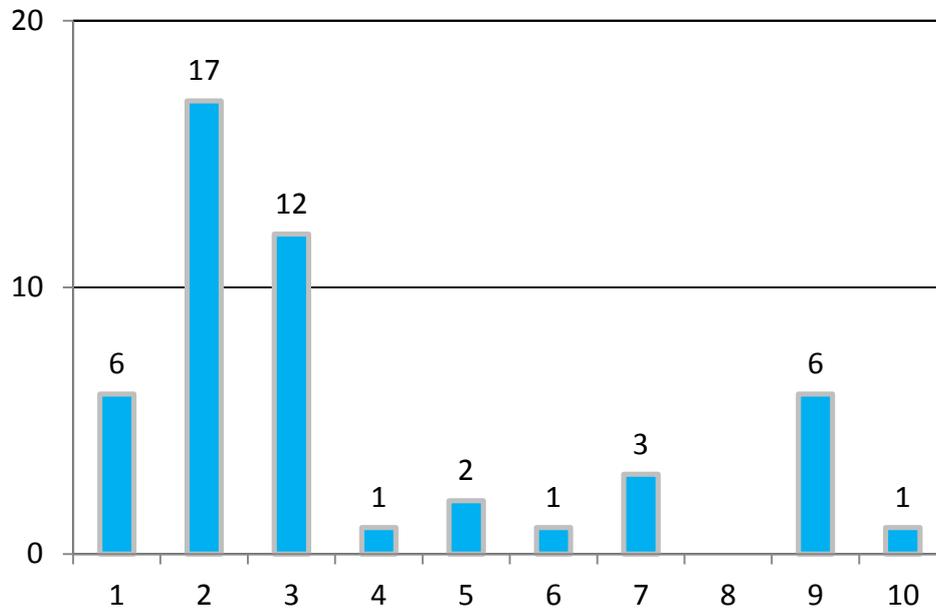
23	理系出身だが、営業や人事をやっている方のお話も伺ってみたい。（または自分で起業した方など） 講師を探すのが大変ですが、今後の課題とします。私自身も理系で研究者から始めましたが、人事、事業部での技術営業も経験しています。話しに来てください。
24	あまり研究職に興味がなかったのですが、自分の分野と異分野の研究というのは面白そうだと感じた。でも異分野の話ばかりだと、ついていけない時もあるので、カネカのような他分野を扱う企業の話を知りたい。
25	DCが対象の割には修士の学生ばかりだったように思う。悪いことではないと思うが、現状のように普通の就活セミナーとは違った観点のセミナーを行っていただきたいです。
26	機会があればまた参加してみたいです。
27	もう少しキャリア形成または開発に限って時間を短くしても良いと思う。
28	大変ためになりました。研究室にいただけだと知れない事や、やろうとしてもやれない事が明確になりました。
29	色々な分野で活躍中の方のお話が聞けて楽しかったです。
30	大変満足しています。どうもありがとうございました。
31	懇親会を2日目にしてほしい。クリッカーをもっと多く使う機会をください。

[5] S-cubicへのご意見・ご要望などをご記入ください。	
1	自分も含め、そもそも社会でどんな職があってどうつながっているのかを知らない学生が多いと思います。企業の先生を招き、各業界、企業の（比較的）焦点を当てた講演も大変興味深いのですが、科学技術を社会に活かしていく、という全体像（産官学）、その中で企業研究がどんな立ち位置にあり、どんな業界が広がって、どうつながっているのか、（文系職も含め）を話して下さる講演者を呼んでいただきたいです。 今後の課題とします。
2	MC向けの企業を知るセミナーが増えると嬉しいです。
3	A-COSAを2回とも受けた事で、1回目よりもより理解が深まりました。来年受講される方には、是非2回とも受けてもらいたいです。
4	三角POPは誰も見ていないのではなく、その前にみんな知ったのだと思います。（広告があったのでremindされました。）
5	貴重なお時間ありがとうございました。今後もよろしくお願いします。
6	たまには水産学部で実施して頂けると嬉しいです。 今回は水産の改装工事ですできませんでしたが、ポリコム中継はやっています。それでは不足？
7	キャリアセンターよりも実践的と言うか、生の声が聞けて良かった。時間はかかるものの、その価値のある講義であった。
8	今回は登録フォームが省略されていて楽で良かったです。
9	今後も様々な業界の方の話が聞ける機会を提供していただけると嬉しいです。
10	S-cubicさんの主旨は理解しているが、やはりもう少し修士学生に門戸を開いてくださるとありがたいです。
11	ロジカルシンキング等、具体的なスキルアップにつながる様な講義も受けたい。北海道ではその様なセミナーは限られていると感じます。 面白いですね、キャリアパス多様化支援セミナーで検討してみます。
12	本日は素晴らしい場をご提供くださり、ありがとうございました。
13	今まで人材育成本部の授業への印象は一方的な受講スタイルだったが、質問の時間を多くとられてより双方向の行き来があり良かった。おそらく多くの学生がつまらないだろうと印象を持ってしまっているように思う。もっと魅力的な宣伝が必要だと思う。
14	講演される先生方のレベルが高くて感心させられます。今後も是非続けてほしいです。
15	毎回一方通行ではない講義スタイルで飽きることなくセミナーを受講できますし、身になっています。ありがとうございます。
16	企業の方に就職活動を支援してほしい。具体的にフィードバックしてほしい。
17	情報が多くて助かっています。ありがとうございます。

H25年度 Advanced COSA (2) クリッカーアンケート/グラフ

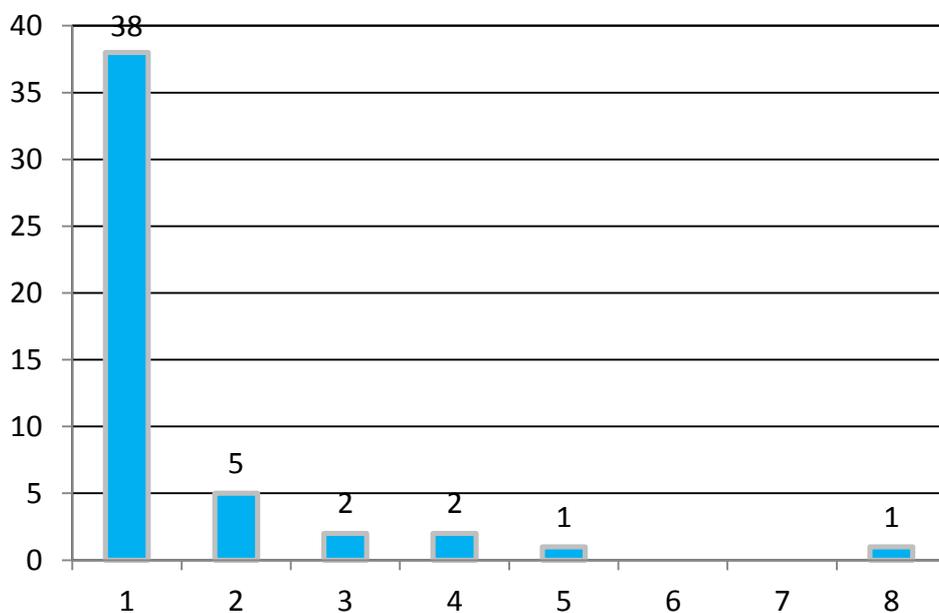
[1] あなたの所属を教えてください。

- 1.理学院/理学研究院 2.生命科学院/先端生命科学研究院 3.農学院/農学研究院 4.工学院/工学研究院
5.環境科学院/地球環境科学研究院 6.情報科学研究科 7.総合化学院 8.水産科学院/水産科学研究院
9.医学/歯学/獣医学/薬学/保健科学 10.その他



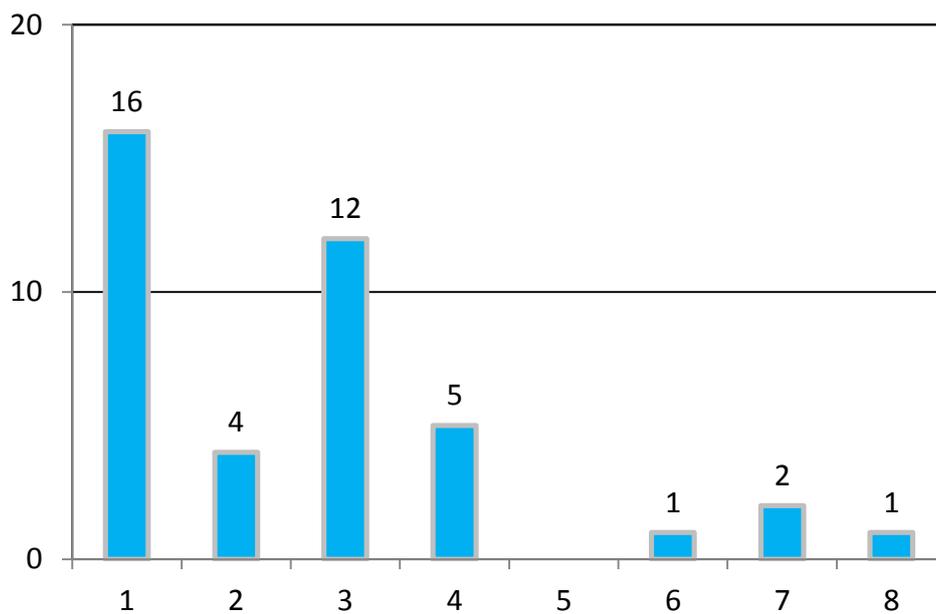
[2] あなたの学年・身分を教えてください。

- 1.MC1 2.MC2 3.DC1 4.DC2 5.DC3 6.DC4以上 7.PD 8.その他/教員など



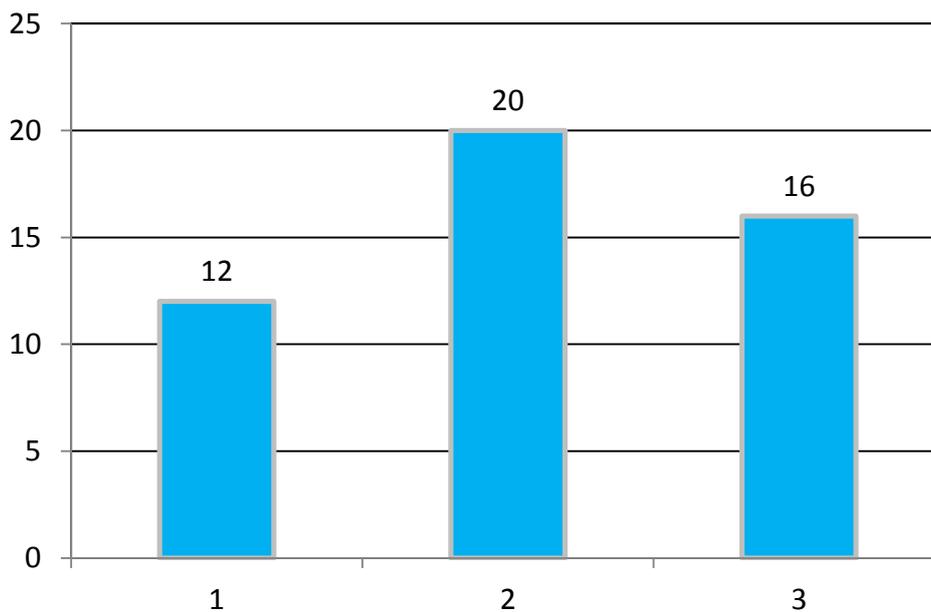
[3] あなたの出身学部を教えてください

1.理学部 2.工学部 3.農学部 4.薬学部 5.獣医学部 6.医・歯学部 7.水産学部 8.その他



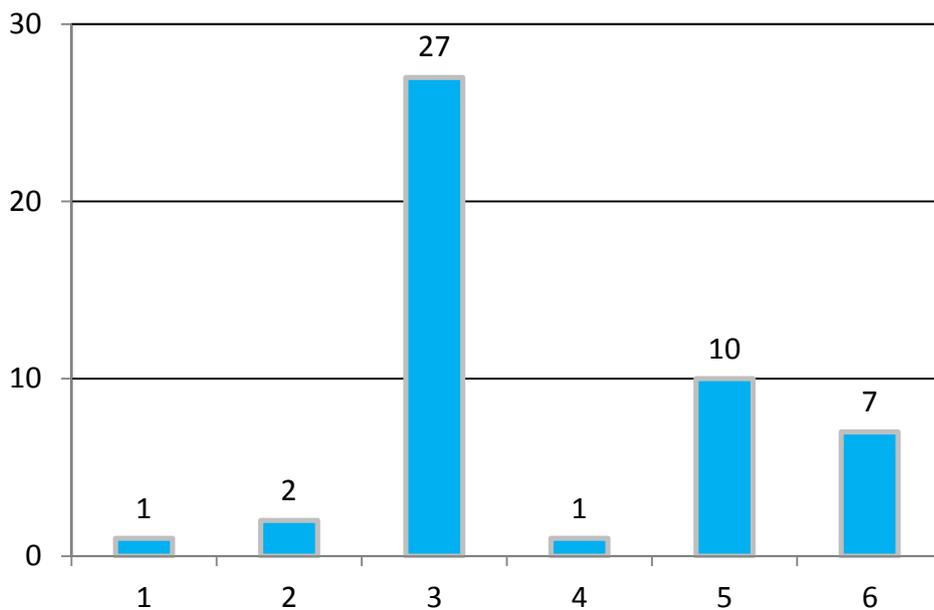
[4] 人材育成本部主催のセミナー等受講は初めてですか？

1.初めて 2.2回目 3.3回以上



[5] どのような分野への就職を希望しますか？

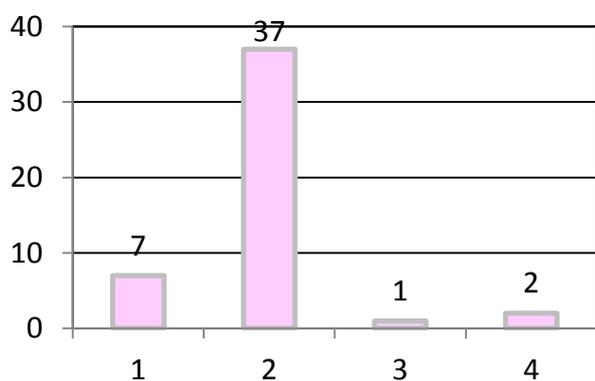
- 1.大学教員 2.国立研究所/試験所 3.企業研究開発部門 4.中学・高校教員 5.その他
6.今は考えていない



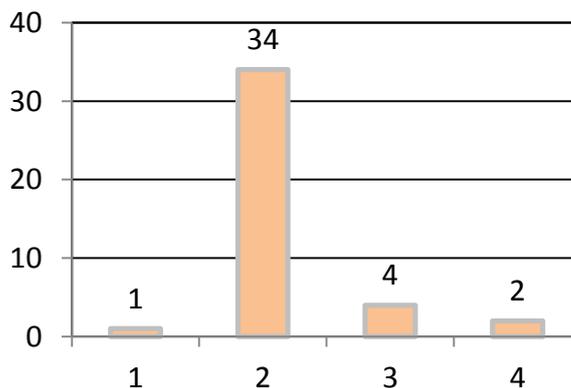
[6] どのような分野の企業に就職したいですか？

- 1.専門にマッチした企業 2.どこでも特に拘らない 3.専門とは異分野の企業 4.企業就職は考えていない

<受講前>



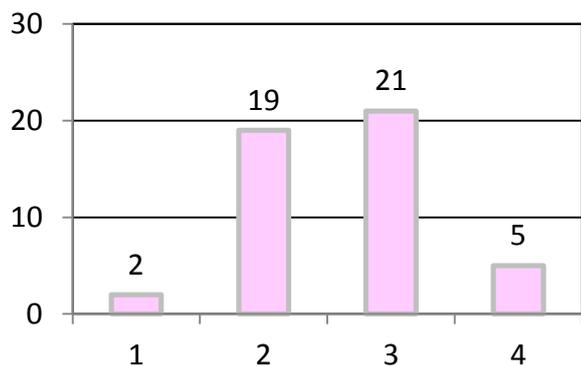
<受講後>



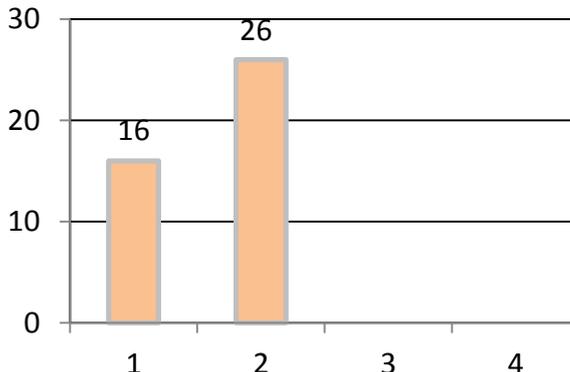
[7]企業の研究開発についてあなたはどの程度理解していますか？

- 1.具体的によく理解している 2.ある程度理解している 3.あまりよく理解していない 4.全く理解していない

<受講前>

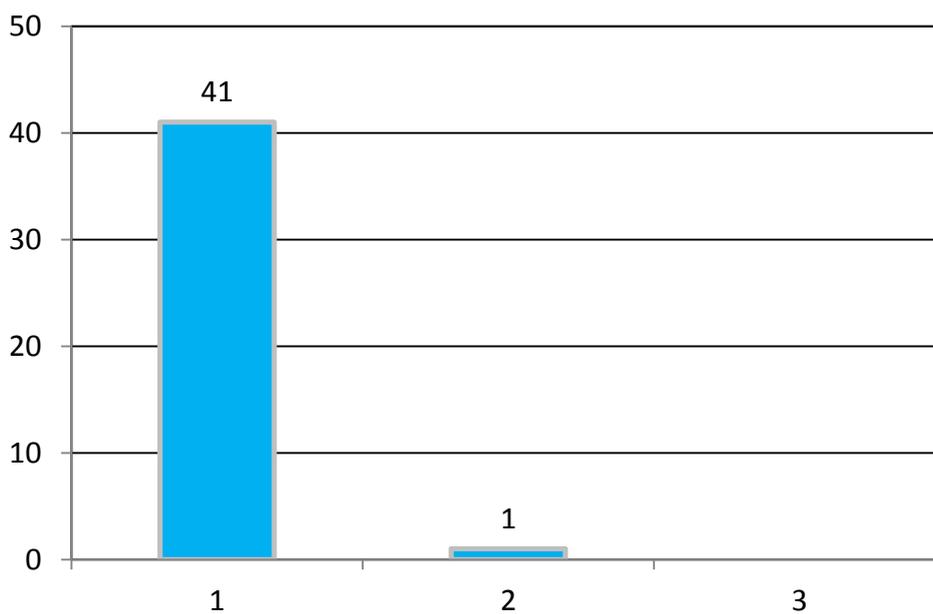


<受講後>



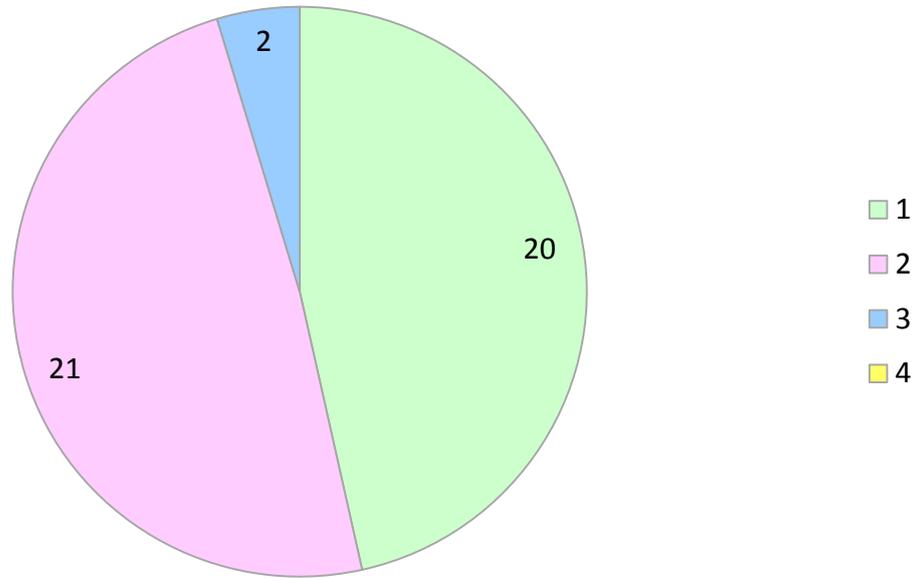
[8]今回の講義を受講して、企業研究の面白さ、特徴、実際の理解を進めることが出来ましたか？

- 1.はい 2.いいえ 3.わからない



[9] 企業での研究開発業務についてある程度以上理解したあなたはそこに魅力を感じましたか？

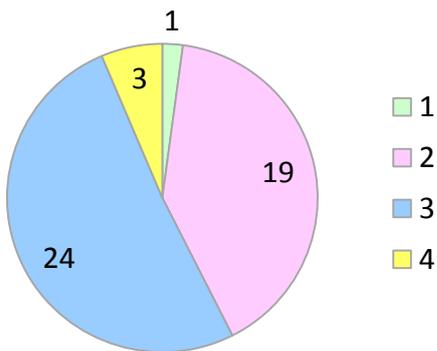
- 1.大変興味深くおもしろい
- 2.ある程度は興味を感じた
- 3.あまり興味がわかなかった
- 4.全く興味がわかなかった



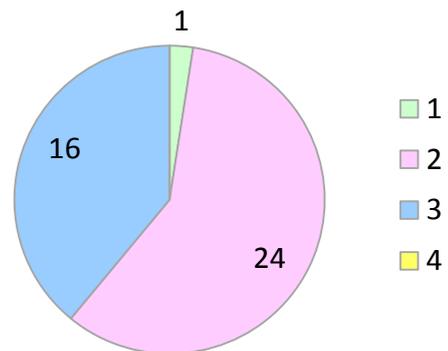
[10] 科学技術系のあなたが企業に就職した場合、どのような業務を担当したいですか？

- 1.あくまで自分の専門分野
- 2.科学技術分野なら何でも
- 3.事業やスタッフでもOK
- 4.科学技術系以外の業務を

<受講前>

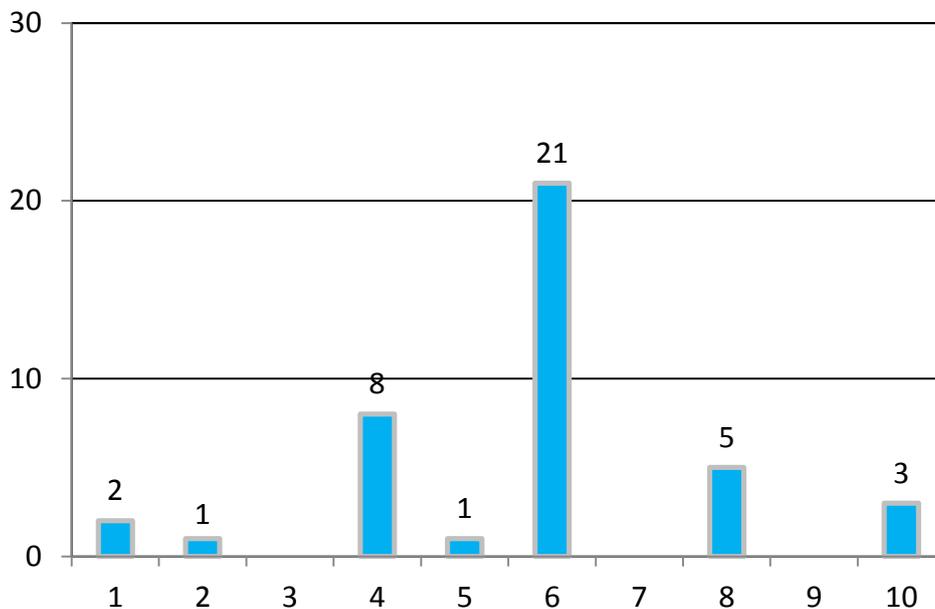


<受講後>



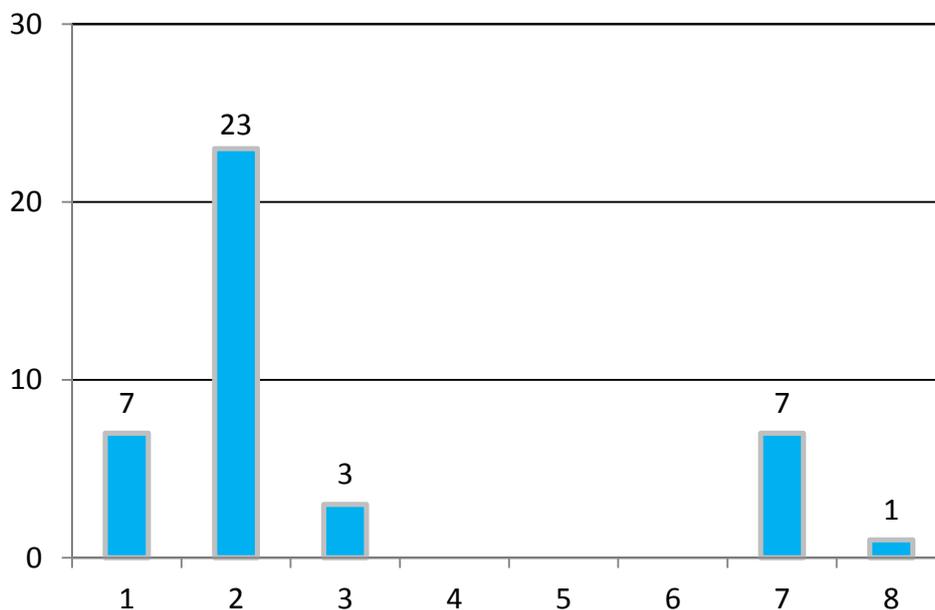
[11] A-COSA開催はどのようにして知りましたか？

- 1.教員からの情報
- 2.友人/知人情報
- 3.S-cubicのホームページ
- 4.S-cubicからのメール
- 5.掲示板ポスター/ちらし
- 6.シラバス
- 7.食堂の三角/蒲鉾POP
- 8.大学院入学式ガイダンス
- 9.他の講義での紹介
- 10.その他



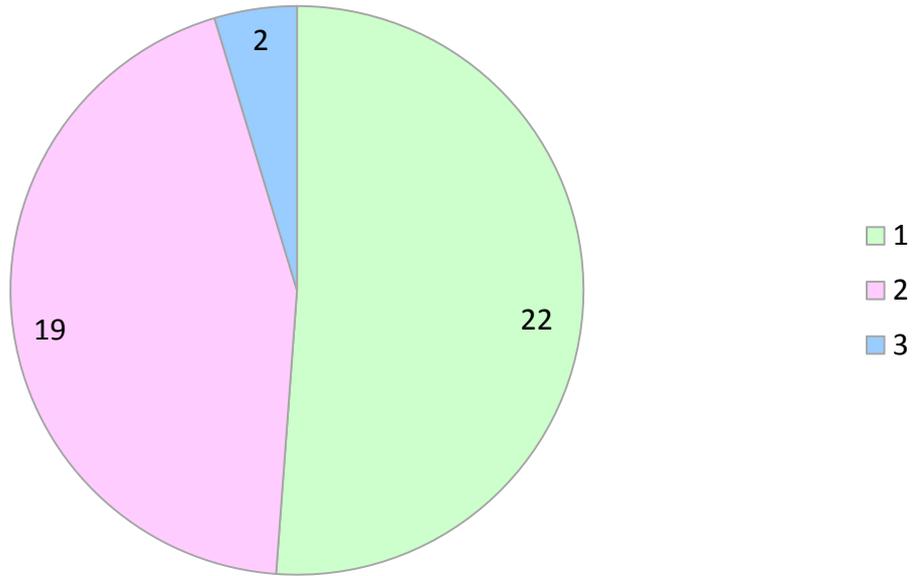
[12] A-COSAに参加の理由は？

- 1.興味ある企業が参加していた
- 2.企業の研究開発を知りたい
- 3.企業の人事制度や勤務実態を知りたい
- 4.講師の先生と意見交換したい
- 5.教員の勧め
- 6.友人/知人の勧め
- 7.単位が欲しい
- 8.その他



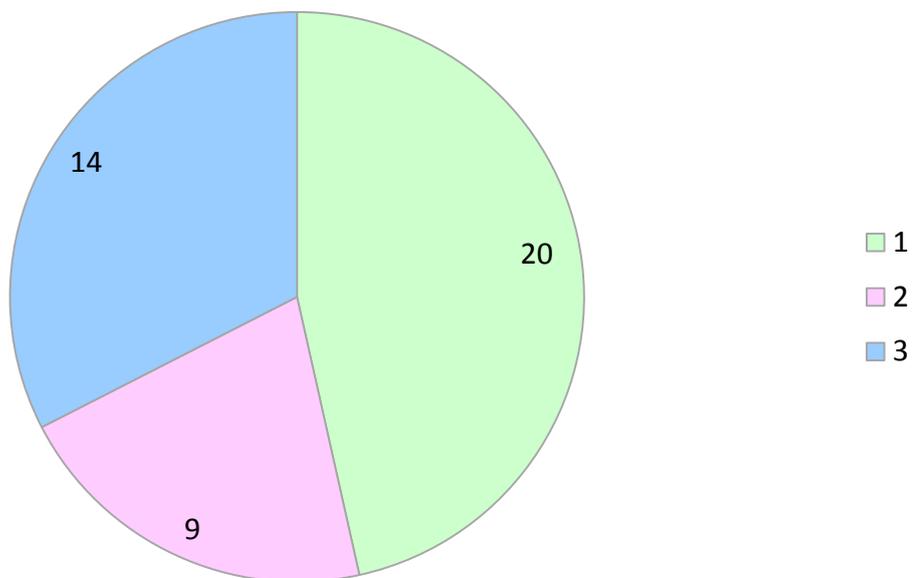
[13]A-COSAにまた参加したい？

1.是非参加したいと思う 2.テーマ次第で参加する 3.もう参加しないと思う



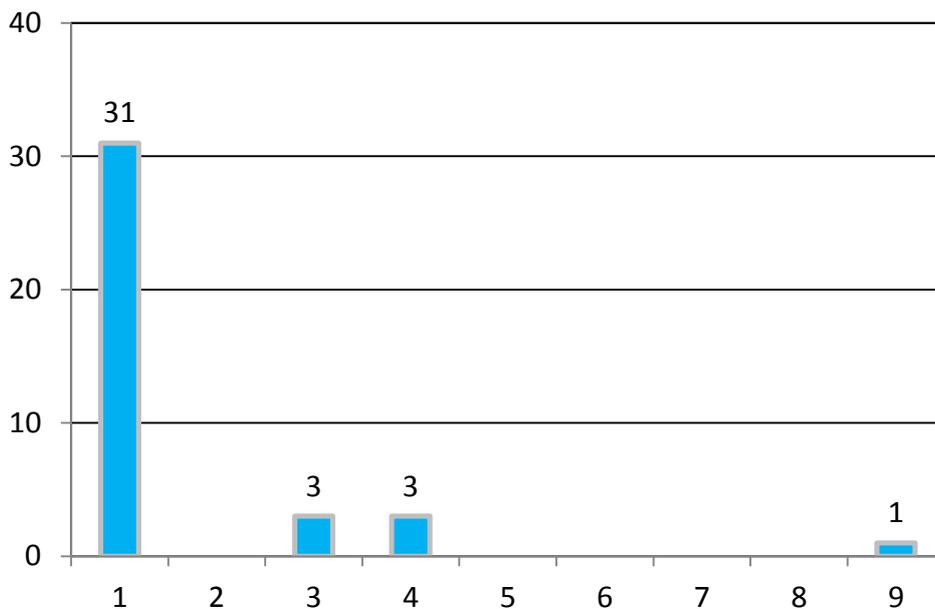
[14] このようなセミナーの開催希望日時は？

1.平日に開催が良い 2.土日の週末が良い 3.都合つけばいつでも



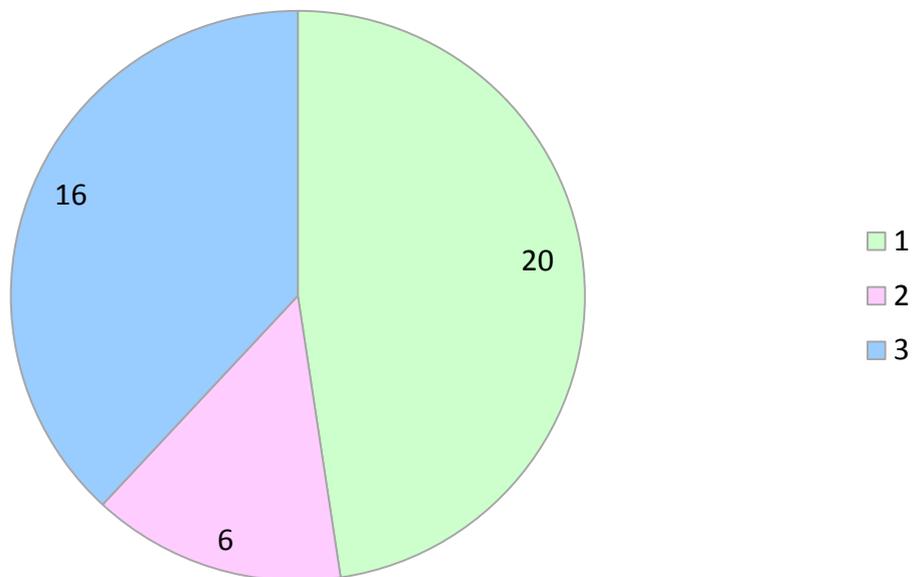
[15] あなたの研究の科学技術分野を教えてください

- 1.ライフサイエンス 2.情報通信 3.環境 4.ナノ・材料 5.エネルギー 6.製造技術 7.社会基盤
8.フロンティア 9.その他



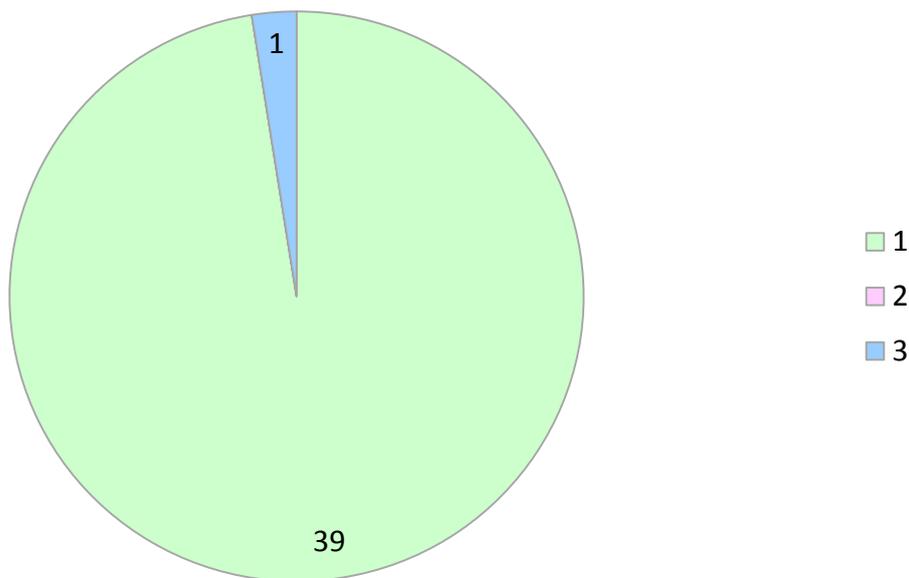
[16]あなたは研究の専門分野以外に社会で活躍できる(自己アピールができる)能力はあると思いますか？

- 1.はい 2.いいえ 3.わからない



[17]あなたは今後、社会で活躍できる能力を伸ばしたいと思いますか？

1.はい 2.いいえ 3.わからない



[18]研究以外の業界／業務では、どのような分野の講師のお話を聞きたいですか？

1.知的財産 2.マスコミ 3.商社関係 4.公的機関 5.医療関係 6.環境関係 7.コンサル 8.ベンチャー 9.その他

